

経済学委員会分科会の設置について

分科会等名：数量的経済・政策分析分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	経済学委員会
2	委員の構成	18名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	日本経済や世界経済の政策議論において、一般社会やマスコミでは、事実客観的データに基づかない主張が横行しているように見受けられる。こうした議論は結果的に人々の利益を損なう危険が大きい。事実に基づいた、所謂、エビデンス・ベース・ポリシー・メイキング(EBPM)を根付かせるためには、データを用いて科学的な根拠に裏づけされた方法で実証できる人材が必要である。そうした人材の育成および事実・データに基づく経済・政策の議論を世の中に浸透させていくことは、経済学委員会のひとつの重要な役割と考えられる。
4	審議事項	1. 応用計量経済分析者および手法開発者を対象としたチュートリアルセッション 2. 計量・統計理論のシンポジウム等の開催 3. 実際の実証分析を行う上で必要になる政府統計の利用環境の改善などに関する政策提言に係る審議に関すること。
5	設置期間	平成29年10月30日～平成32年9月30日
6	備考	